



一般社団法人 鹿児島県住宅宅地産業協会

KAJUKYO

鹿住協だより Vol. 6
2016年 3月号

【事務局】
〒890-0073 鹿児島市宇宿2丁目1-8 日米礦油ビル
TEL 099-285-0101 FAX 099-285-0122

かごしまコンパクトなまちづくりプラン策定などセミナー

県住宅宅地産業協会（逆瀬川勇理事長）は3月17日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで3月定例会を開いた＝写真＝。会員ら約70人が参加し、鹿児島市が進める立地適正化計画の策定に係わる基本的な考え方や宅地開発技術指針の一部改定について理解を深めた。

逆瀬川理事長は、「きょうのセミナーを通して、制度や条例等の改正ポイントを学び、鹿児島市におけるまちづくりの方向性を見極めてほしい」と挨拶し、さらなる資質向上を呼び掛けた。

セミナーでは、鹿児島市都市計画課の坂元浩参事と鹿児島市土地利用調整課の吹留徳夫課長が講師を担当。坂元参事は、人口減少や超高齢化社会を迎えるに当たり、「医療・福祉施設や商業施設、住居などがまとまって立地することで、生活施設等への公共交通アクセスの利便性向上を図るなどして、コンパクトシティへの転換実現を目指す」と方向性を示した。

また吹留課長は、鹿児島市の「市街化調整区域における住宅建築等に関する条例の一部改正の概要」や「宅地開発技術指針の一部改訂（条例改正関連、その他）」について説明した。

鹿児島市のまちづくりの方向性について説明する坂元参事と吹留課長



セミナーに先立ち挨拶する逆瀬川理事長

意見交換では、協会員らから団地間を結ぶ環状線の整備や容積率の緩和などについて質問が上がり、これに対して鹿児島市側は「地域の実情を踏まえて検討していきたい」と返答した。

3月定例会

定例会に先立ち逆瀬川理事長は、「協会を設立し1年を迎える。会員数も増加傾向にあり、また事業運営も順調に推移している」と述べた上で、「来期に向けて一致団結して、県土の発展および会員企業のさらなる成長に結びつくよう取り組んでいきたい」と決意を語った。

有菌米也総務委員長の乾杯の発声で開宴。出席者は互いに杯を酌み交わし、さらなる繁栄に向けて協力していくことを確認した。

各委員会の活動報告ならびに戸建住宅部会と宅地開発部会、流通部会が委員会に組織変更したことが報告された。このほか、新規入会員4社の代表者の紹介もあった。

4月の鹿児島市議会議員選挙に向けて 鹿住協が全面的にバックアップ

また、顧問を務める鹿児島市議会議員の川越けいじ議員と中島くらと議員が、当選するよう、まずは自分自身の一票と、一人でも多くの方に声を掛けていただき、投票してもらえるようにしっかりと選挙活動をお願いいたします！



中島くらと

〈略歴〉
昭和25年生まれ
玉龍高校、専修大学卒業
現在まで、鹿児島市議会議員を6期務めている



川越けいじ

〈略歴〉
昭和46年生まれ
玉龍高校、青山学院大学卒業
28歳で初 当選し、鹿児島市議会議員を4期連続で務めている

ベルハウジング リフォーム部門で大賞

松田英之社長が設計・リノベーションした「五感の森・霧島山荘」がLIXILメンバーズコンテスト2015でリフォーム部門の大賞を受賞し、全国の頂点に輝いた。

松田社長は「細かい間取りを大胆に変更、開放的なLDKを設けたことで、美しく心地よく暮らせる住まいに仕上がった。スタッフ全員で喜びを分かち合いたい」と話した。



新規入会員

introduce

新たな仲間に加わるに当たり、それぞれが入会のきっかけや自社の紹介、今後の抱負を述べた。



川邊 信也
(株九大地質コンサルタント)



弥富 徹
(グリーン開発株)



有馬 正貢
(株吹上実総)



堀之内 文人
(有和三和工建)

次回定例会のご案内

next schedule

日時 平成28年5月19日(木) 18:00～ 場所 鹿児島サンロイヤルホテル(鹿児島市与次郎)

受付 17:30～ 通常総会 18:00～